

◆学校経営方針

**小野小** 「児童が挑戦し活躍する学びの機会を創り、一人ひとりがよさを見つけ伸ばす学校」

学校・地域・保護者が連携した「地域とともにある学校づくり」を基盤に、「一人ひとりの成長に寄り添う多様な学習支援」と、『つながる・広がる・深まる』学び方のよさが実感できる体験的な学習活動を創造し、未来社会を創造する基となる「生きる力」を児童に育む。特に、小規模校のよさを生かして全教職員で児童一人ひとりの成長を丁寧に見取って個に応じた支援をし、「自分のよさを実感し伸ばそうとする」学びを続ける意欲を育む。

【校訓】 明るく 素直に 強く

【学校教育目標】

ふるさとを愛し、自分のよさを見つけ伸ばそうと  
学び続ける 優しく強い『小野っ子』の育成

【めざす児童像】

やさしい子

ふるさとや人のよさを見つけ感謝し、人の思いを想像してお互いを大切にしようとする児童  
《広い心 温かい心》

かしこい子

つながり、広げ、深め、自分のよさを生かし、よりよいものを創り出そうとする児童 《学ぶ力 創る力》

元気な子

夢や目標を見つけ、自分のよさや可能性を伸ばそうとねばり強く挑戦する児童 《燃える心 生き抜く力》

キーワード

ふるさと

思いを想像する

よりよいものを創り出す

自分のよさ

挑戦

【チャレンジ目標(児童会と立案)】

思いやり

あいさつ・元気

よさをのびす

【めざす学校(コミュニティ・スクール)】

思いを想像しお互いを大切に  
温かい文化のある学校

地域と未来を担う  
児童を育む小野小学校

学ぶ楽しさが実感でき意欲のわく学校

支えてくれる仲間がいて  
自分の挑戦ができる学校

たくさんの方と協働し、ふるさとに元気と  
やさしさを伝える活動ができる学校

【よりよい小野小文化を創造し、学校・地域の未来を担う児童を育む学校運営協議会】

【めざす教職員】

- ① 主体性と児童のよさを引き出し、児童が楽しみな授業づくりに挑み続ける教職員
- ② 一人ひとりを見取り、困り感に寄り添って成長を支え続ける教育愛に満ちた教職員
- ③ 児童の成長を信じ、寄り添い、共に喜び、児童・保護者・地域に信頼される教職員
- ④ 同僚性を発揮して協働し、専門性を伸ばすために学び続ける教職員

R6  
重点  
目標

- (1) 「わかる・楽しい」児童が喜びを感じる授業づくりと意欲を高める「学び方」の指導
- (2) 温かい人間関係づくりを基盤とした道徳教育の推進と認め合える豊かな人間性の育成
- (3) 多様な運動、食育学習、生活習慣形成による健康体力の増進と、困難にあっても負けないしなやかで強い心の育成
- (4) ふるさととのよさと人の熱意を実感できる地域文化、人、自然に関わる体験活動の拡充
- (5) 教職員が指導に専念でき、専門性を高める研修ができる時間と環境がある職場づくり

【9年間を通して育む子ども像】

小野小中学校 学校運営協議会  
「よく見て よく聞き 考え 表現する子ども」  
生活部会 学習部会

地域協育ネット「小野 WA ネット」  
「ふるさとのおよさに気づき、ふるさとを愛する子ども」